



きめ細やかな看護サービスで 24時間365日の安心を提供



心を込めて大切にケアをさせていただきます
**株式会社 プラスケアサポート
多摩南訪問看護ステーション**

〒192-0361
東京都八王子市越野 25-11
サンシャインヒルズ 105
TEL 042-682-4723 / FAX 042-682-4753
URL <http://hp.kaipoke.biz/8vb>

Company data

所長 / 看護師
近藤 英史

東京都出身。看護師・看護管理者として多摩地域の病院で10年以上勤め、その後同僚の後押しもあり、訪問看護サービスを主業務とする(株)プラスケアサポートを2015年2月に設立した。

学療法士などの各専門家が患者さんの自宅を訪ね、生活をサポートするというのが訪問看護サービスの柱です。具体的には健康状態の管理や自宅でのリハビリ、治療促進のための看護、本人や家族の精神面でのサポートなどその人らしく生活できるための支援ですね。

石黒 そのなかで、こちらの強みはどのようなところにあるのでしょうか。

近藤 急性期から慢性期・精神・小児・訪問看護経験者で構成しており、いかなる状態であっても十分なケアが、いつでも対応可能な点です。またスタッフは皆、病院での勤務経験があるので、対応力や技術は非常に高いと自負しています。利用者様のご希望に合わせた訪問リハビリやマッサージの提供が行えること、そしてスタッフ間に一朝一夕では築けない信頼関係があることも、私たちの強みと言えますね。

石黒 その自信と情熱があれば、多くの利用者から支持されていくと思います。

近藤 大切なのは「満足してもらおう」こと、これに尽きます。そのためには誠実に向き合うことが不可欠ですから、この気持ちだけは持ち続けていきたいですね。

今後は居宅介護支援事業所・デイサービス・訪問看護のサテライトステーションなどを開設してより広範囲なケアを提供し、さらに将来的には看護小規模多機能型居宅介護を行うことで、安心した生活を24時間365日、提供できる環境を整えられたらと考えています。

石黒 訪問看護サービスを提供されているそうですね。以前はどのような立場で仕事をされていたのですか？

近藤 脳外科の専門病院や療養病院などで看護師・看護管理者をしていました。そして私は仕事をしながら、後遺症の残存や脳疾患により人格が変わってしまい将来を悲観する方を数多く見てきました。しかし1人の患者さんを特別扱いするわけにもいかず、施設内看護の限界を感じるようになったのです。

石黒 誰が悪いということではなく、社会が抱える根源的な問題と言えますね。

近藤 ええ。行政も短期入院での退院や在宅医療を推奨している現状を踏まえ、よりその人にあった看護やご家族の意思を尊重した看護を提供したいと考えるようになったことから、訪問看護ステーションを立ち上げようと決意したという

わけです。今のスタッフたちからの“一緒にやりましょう”という言葉に励まされたのも心強かったですね。そのうえで、多摩地域に育ててもらった一看護師としてこの地域で在宅医療に貢献させて頂きたいと考えたのです。

石黒 自らの直感に従ってやりがいを求めたという姿勢が素晴らしいと思います。実際、どのようなサービスを提供しているのでしょうか？



近藤 訪問看護サービスを必要とする全ての方や、医師に“訪問看護サービスが必要”と判断された方、介護認定を受けている在宅生活者を対象に、看護師や理



Guest Comment 石黒 彩 (タレント)

「ストレスの大きな仕事であることから、2面性を持った看護師もいました。それを反面教師に、常に優しさを持ってケアをしてきたつもり」と語っておられた近藤所長。だからこそスタッフの方々に信頼され、多くの利用者からの支持も得ているのだと思いました。

